

---

# 究極のダイエット？

Bloody orange

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

究極のダイエット？

### 【Nコード】

N4980S

### 【作者名】

B l o o d y o r a n g e

### 【あらすじ】

こんなダイエットも、楽しいのかも・・・。  
独身だったら、大丈夫かも知れないけど・・・。

ある男の人が体重200キロの巨漢で、女の人と食べ物に目がなかったと言つ事で、教会の牧師さんに悩みを相談したそうです。

『神父さん、どうしても、女性ばかりに目を取られているんです。それに、食べ物将我慢する事も出来ません。どうしたら良いんでしょうか？』

すると、牧師さんから『そうですか。では、明日の朝、ここに来なさい。一緒に走りましょう。』と言われて朝、牧師の家に行くとそこには、目の覚めるような美人がいたのです。

彼は、なんて事だ！牧師さんは、僕の悩みを知っているのに、どうしてこんな美女を目の前に置いておくんだ？！と思った。

その彼女が『私を捕まえられたら、私はあなたのよ。』と微笑みながら言うと、先に走ってしまったのです。

そう、彼女は牧師に言われて、この家に毎日走りに来ていたので、す。

もちろん、巨漢の彼は、必死で彼女をものにするために走りますが、当然 捕まえる事など出来ません。

毎日毎日、その追っかけっかが続き、ふと気がつく巨漢だった彼の体は、6ヶ月の間で、とてもスリムになりました。

ようやく後少しで彼女を捕まえる事が出来る！！と思ったけど、今日もやはり無理でした。

次の日こそ！！と勢いついている彼は、いつものように神父さんの家のドアを開けると、そこには昨日までの美人の彼女ではなく、これまた巨漢の女の人が立っていました。

彼女は、『牧師さんが、あなたを捕まえたら、私の彼氏にしていいって言ってくれたの。』と言ったので、彼は必死になって走っていった。

(後書き)

かと言う私も、ダイエットしてます。  
うん。

忍耐が必要か・・・。  
楽に楽しく痩せたいけど・・・。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4980s/>

---

究極のダイエット？

2011年10月8日18時25分発行